

「骨太」原案 軍拡提起

経済財政諮問会議に提示

政府は31日、経済財政諮問会議（議長・岸田文雄首相）を開き、経済財政運営の基本指針「骨太の方針」の原案を示しました。

原案は経済財政運営について、アベノミクスで掲げた「大胆な金融政策、機動的な財政運営、民間投資を喚起する成長戦略」の3本の矢を「堅持」とすると明記。

輸入物価の高騰をもたらし、バーエミット領域を含む領

域横断能力、機動展開能

「総合的な検討」を行う方針を示しました。マイナンバーの保険証利用を進めるため、内閣府に経済安全保障推進室（仮称）を設置する

2023年度の予算編成に向けては、基金の活用などをあげ、「単年度主義の弊害是正」に取り組むこと

一方、女性活躍についても「期待」しています。自民党がGDP（国内総生産）比2%以上を目標と

した軍拡を求めていたことについて、軍事力を「抜本的に強化」すると提起。

や無人化装備、宇宙・サイバーエミット領域を含む領域横断能力、機動展開能

の支援措置の整備などを行うとした。「先端的な重要技術」育成のために、「5000億円規模のプロジェクトを強化する」と求めました。各都道府県での経済安保の事務を調整するため、内閣府に経済安全保障推進室（仮称）を設置する

ことを求めました。

「総合的な検討」を行う方針を示しました。マイナンバーの保険証利用を進めるため、内閣府に経済安全保障推進室（仮称）を設置する

と、「保険証の原則廢止を目指す」と明記。エネルギー分野では「安全保障」を口実に「原子力」を「最大限活用する」としました。

一方、女性活躍についても「期待」しています。国会審議を通じて、自民党がGDP（国内総生産）比2%以上を目標と

した軍拡を求めていたことについて、軍事力を「抜本的に強化」すると提起。

や無人化装備、宇宙・サイバーエミット領域を含む領域横断能力、機動展開能